

「令和6年度 女性の政治参画への障壁等に関する調査研究報告書」の訂正について

令和7年7月30日

「令和6年度 女性の政治参画への障壁等に関する調査研究報告書（令和7年3月）」において、数値の訂正があったため、以下のとおり訂正いたします。

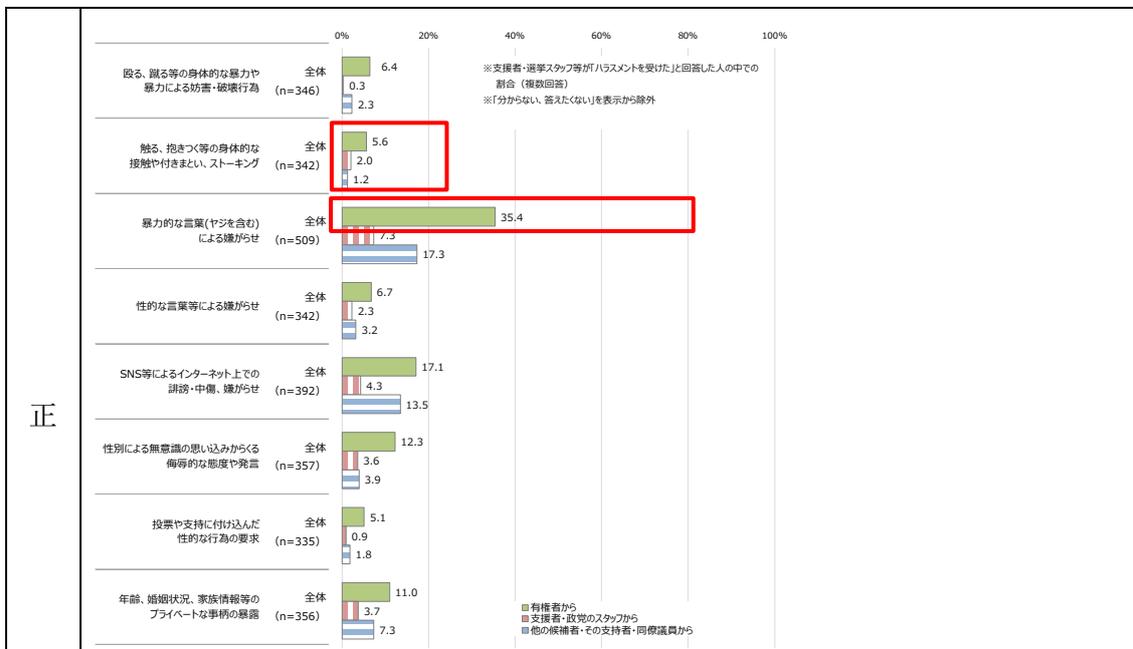
訂正箇所

P.5 図 2-5 「地方議会における女性議員がいない議会の割合」中、市議会における割合、及び P.4 における当該数値に関する記載

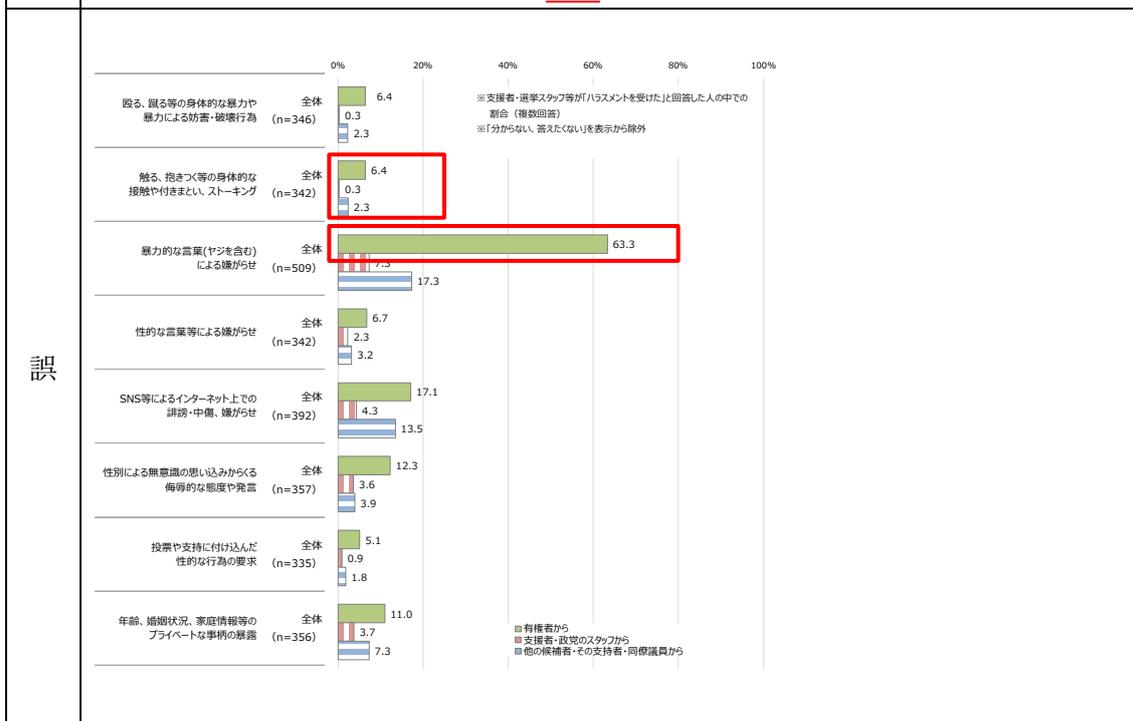
正	<p>女性議員がいない 議会の割合（令和6年12月時点）は町村議会が 21.2%、市議会（政令指定都市議会含む）は <u>2.0%</u> となっている。</p> <table border="1"><thead><tr><th>議会種別</th><th>割合 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>都道府県議会</td><td>0.0</td></tr><tr><td>市議会</td><td>2.0</td></tr><tr><td>特別区議会</td><td>0.0</td></tr><tr><td>町村議会</td><td>21.2</td></tr></tbody></table> <p>(備考) 1. 総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調」より作成（令和6年12月31日現在） 2. 政令指定都市議会は市議会に含む 3. 調査時点において、改選中の議会は除く</p>	議会種別	割合 (%)	都道府県議会	0.0	市議会	2.0	特別区議会	0.0	町村議会	21.2
議会種別	割合 (%)										
都道府県議会	0.0										
市議会	2.0										
特別区議会	0.0										
町村議会	21.2										
誤	<p>女性議員がいない 議会の割合（令和6年12月時点）は町村議会が 21.2%、市議会（政令指定都市議会含む）は <u>2.1%</u> となっている。</p> <table border="1"><thead><tr><th>議会種別</th><th>割合 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>都道府県議会</td><td>0.0</td></tr><tr><td>市議会</td><td>2.1</td></tr><tr><td>特別区議会</td><td>0.0</td></tr><tr><td>町村議会</td><td>21.2</td></tr></tbody></table> <p>(備考) 1. 総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調」より作成（令和6年12月31日現在） 2. 政令指定都市議会は市議会に含む</p>	議会種別	割合 (%)	都道府県議会	0.0	市議会	2.1	特別区議会	0.0	町村議会	21.2
議会種別	割合 (%)										
都道府県議会	0.0										
市議会	2.1										
特別区議会	0.0										
町村議会	21.2										

※赤枠及び赤字は正誤箇所

P.130 図 4-3-60 「ハラスメントの詳細 (MA)：行為者別集計結果 (支援者・選挙スタッフ等が受けたハラスメント内容)」中、「触る、抱きつく等の身体的な接触や付きまとい、ストーキング」及び「暴力的な言葉 (ヤジを含む) による嫌がらせ」における行為者別の割合、並びに同頁における当該数値に関する記載



支援者・選挙スタッフ等が受けたハラスメントの内容を行為者別にみると、家族・親族が受けたハラスメント同様、最も多かったのは有権者からの「暴力的な言葉 (ヤジを含む) による嫌がらせ」(35.4%)であった。



支援者・選挙スタッフ等が受けたハラスメントの内容を行為者別にみると、家族・親族 が受けたハラスメント同様、最も多かったのは有権者からの「暴力的な言葉（ヤジを含む）による嫌がらせ」( <u>63.3%</u> )であった。
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

※赤枠及び赤字は正誤箇所